

## オープンクラウド・コミュニティ・フェスティバルでピエロになるために

### 誰でもピエロになれます！

ピエロになってみませんか？・・・または良い人でいながらピエロにもなれます、例えばフェスティバルでフェイスペイント、ジャグリング、竹馬、バウンシーキャッスルなどのスタッフとして参加している時に。あなたがしていることに、色彩と生命と遊び心を足すのです！

ピエロになることはフェスティバル精神を実演すること。ピエロになるなんて不安、と思うなら、とにかく一度、自分へのチャレンジと思ってやってみる！

フェスティバル会場に入ることに少し不安がある人たちもいます。その不安を克服するのを手助けしましょう。

自分には上手くできないのでは、と思うかもしれませんがね、でもとにかく一度、自分にチャレンジしてみましょう！

フェスティバルのアクティビティに参加しても上手くできないのではないかと思っている人たちもいます。その人たちを励まして、上手ではなくてもありのままに参加してたら良い、ということを示しましょう。

他の人たちにいつもはしないようなことをさせるんですから、自分たちも少しがらばらないといけません。

ピエロになるのは面白く、多くの人にとって人生を変える出来事になるでしょう。

是非やってみたい、と思っているあなた、やってみてください！そして他の人にも一緒にやるように勧めてください。

ピエロになってスキルを高める一番の方法は、とにかくやってみることです！

各フェスティバルに複数のスタッフがメインの役目として、道化しながら以下の役割をします。

- フェスティバルに興味を持ってもらう
- 友達になる
- 風船を膨らませるのに参加してもらう
- 会場近くを通る人たちをキャッチ
- 参加者と一緒に遊ぶ
- 周辺のアクティビティと一緒に参加する

- センターゲームに参加するように呼び掛ける
- コンガをはじめ
- 人が少ないアクティビティのところに行ってみたい人がいるかどうか誘ってみる
- 踊る
- アクティビティに参加するため並んでいる人たちが飽きないように話したり遊んだりする
- センターゲームに積極的に参加する（やってみる、応援する）
- フェスティバル最後に帰る人たちに挨拶する
- 一晩中打ち上げ！

ピエロの役目は遊び心があり、多様で楽しいものです。そしてピエロになっている人たちと一緒に遊ぶ人たちの両方から自然に子供に帰ったような気持ちを引き出します。どのオープンクラウド・フェスティバルにおいてもピエロが必要なのです。

フェスティバルでピエロに扮するために、特にパフォーマンスやコメディの才能を必要とするわけではありません。

必要なのは、人とコミュニケーションしたい、一緒に遊んだりゲームをしたりしたい、という気持ちです。通常、ピエロの役目に専念するスタッフが数名いますが、誰もがピエロになれる場面があります。

少なくとも、カラフルな衣装を身に着けて遊び心たっぷりであるということは、フェスティバルに生命と精神を付け加えるために誰にでも出来ることで、どのフェスティバルの役目にも付け加えたいことです。ピエロになるということは、自然に子供にかえること＝素の自分になることで、参加者と一緒に遊び、幸福や愛、色彩豊かなフェスティバル精神をシェアするという事なのです。

### あなた自身のままで！

この役目をする人たちを特別なタイプのピエロにするとか、あるタイプの役者にするとかいうのが目標ではありません。私たち自身の遊び心のある部分を引き出し、個性に合ったやり方でそれを見せることなのです。

賑やかなピエロもいれば静かなピエロもいます。大胆なピエロ、シャイなピエロ、体を使った芸をするピエロとそうでないピエロ、動きが激しいピエロ、じっと動かないピエロ、全てアドリブなピエロ、前もって計画するピエロ、ハッピーなピエロ、悲し気なピエロ、、、それぞれの中に違った連なりがあります。

## 衣装

ピエロの衣装を着せてみましょう。これがその人の中の「ピエロ」を引き出す一番の方法であることが多いのです。変な衣装を着て他の人たちがおかしいぐらい違って見える、というので笑ったり冗談を言い合ったりすることは良いことです。

衣装を着てかつらをかぶり、フェイスペイントをしてみることは、その人の感じ方や行動も変えます。そして周りの人の反応も変えます。それによってますます「ピエロらしい」行動をするようになるのです。

よりカラフルで「あり得ない」ピエロであるほうが目立つし反応も良く、あなたがピエロであってパフォーマンスしようとしているということを（見た目によって）アナウンスすることができます。

ピエロの衣装・小道具を身に着けることで、

- 違う感じがする、ハッピーで可笑しくて、突飛なことが出来る感じがする。
- 他の人たちの反応を変えることができる。
- 行動のしかたが変わる
- 人を笑わせたり微笑ませたりできる。
- ゲームをしたり遊んだりすることに人を引き寄せることができる。

## アクション

ピエロになることは簡単なようです。かつらと化粧と衣装を着けるだけ。

ピエロになるための次のステップは、いろいろ違った方法で体を動かしたり使ったりする方法を試してみることです。

ピエロとして行動するようになって、最終的に、自然体のピエロになること。

ピエロの動きは、通常的生活での動きより大きく、誇張され、やり過ぎとも見えます。同時に、小ささを誇張することもあります。例えば、見るからに小さすぎるステップで歩く、など。

アクティビティとして動き方の練習をしてみると、違った動きの方法を広げ、探ってみるのに役立ちます。遊び心や面白みを取り入れることをアクティビティの中で勧めてください。ピエロになることはシリアスな話ではありませんから！

## ピエロ歩き

ピエロは普通の人間みたいには歩きません！いろいろ違う歩き方を試してみましよう。

大きなステップで、小さなステップで、腕を動かしたり振ったり、お尻を振ったり、体全体をくねらせたり、違った動き方を試してみましよう。

流れるような、しなやかな動き、あまり考えたり努力したりせずにできる方法、でも普通に歩く動作を伸ばし大袈裟にすることがコツです。

どれだけ違った動き方と歩き方ができるか探り、試すことによって、道化役はその場の必要に応じて出来る可能性の範囲を広げられます。

## 交流

オープンクラウド・フェスティバルの重要なポイントのひとつは、人間関係を築くことです。

道化役は社会的地位や言語や文化の違いといったバリアを越えて人々をつながりを持つという、独特な可能性を持っています。わたしたちのピエロとしての役割は人々を楽しませて、微笑みや笑いをもたらすことです。交友関係を築き、特別な存在なのだと感じてもらうために来場者をつながりを持ち、交流する、ということは大事なことです。

次のアクションを試してみましよう。

- ウェーブ。手を振る、体全体を揺らす、指だけ動かす、など、違った動作を試してみましよう。大きく、小さく、それから違った気持ちを込めてやってみましよう。
- かくれんぼ、イナイナイばー
- 握手。いくつかのパターンを作ってみましよう。例えば、相手の手を握り損ねる、手を握らずに足を握る、握手した手をぶらぶら揺らす、握手すると見せて頭を搔く、手が糊付けされて取れないふりをする、、、など。
- シャボン玉
- ぬいぐるみを自慢げに見せる。
- ボールを投げて受け取らせる。
- ジャグリング
- 手品

## 子供たちとの交流

人と交流し始める時、特に子供たちと交流する時は気遣いが大事です。ピエロをととても怖がる子供たちもいます。だから少し離れた場所からアクションしてみて、大丈夫なようだったら近くに移動しましょう。大きくて大胆なものは怖いので、最初は距離をおいて、気をつけながら、子どもではなく保護者とまず交流しましょう。

## 小道具、おもちゃ

一緒に遊んだりシェアしたりできるものがあるとピエロ芸のレパートリーが増え、笑わせないといけないとかピエロ本人が注目されることからのプレッシャーを軽くしてくれます。

笛など音で注意を惹くもの、操り人形、おもちゃ、ぬいぐるみ、ボール、ジャグリングの道具、風船、シャボン玉、縄跳び、100円ショップで見つけられる面白い小物などを小道具として用意しておきましょう。

小道具を持つことは、笑わせないといけないというプレッシャーを軽くし、交友関係を築く方法にもなり、そしてあなた自身が遊べる何かを持つことにもなります。

## 小道具・おもちゃ類の取り扱い

小道具が紛失したり壊れたり持ち去れるということも有り得ます。ピエロ役のスタッフは小道具の管理に責任を持つ、ということをお覚えておいてください。

- 小道具をあげてしまわない。
- 他者が使っている時も自分の管理する物であるという意識を忘れない。
- あまり長い時間、小道具を人に使わせない。交友関係を作るための物であって、クリスマスプレゼントではありません！
- 小道具を感謝して使い、自分の所有物ではなくても持ち帰り所定の場所に戻す。
- 取扱いに気をつけて大事に使う。
- 適当な場所に置いて置き忘れてたりしないよう気をつける。小道具はピエロの宝です！

## 遊び心

フェスティバルにおけるピエロの不可欠な要素は遊び心です。ピエロのキャラクターの一部としての特徴はたくさんありますが、遊び心がおそらく私たちのフェスティバルの性質に一番相当するものでしょう。

ピエロであることに欠かせない要素は、人々と遊ぶこと。これは健全で自然な子供心をすべての年齢層の人の心にもたらすことです。

子供たちとゲームをすることは、単にゲームをするというよりも、むしろ、遊び心や楽しさ、想像力、交流を持つということです。

### フェスティバルの中での役割

フェスティバルには幾つかの異なる段階があり、道化役はそれぞれの段階で違った役割があります。

そのことを理解していれば、何を、どこで、どういう理由でしているか、という見通しがたちます。目標と方向性を持つことができるのです。ピエロの性質として、することが流動的で融通が利き、自発的、即興ですることもたくさんあります。このことが、フェスティバルに来ている人たちへのインパクトと存在感を大きくするための体系と方向性をもたらします。

フェスティバルには2つのタイプのピエロが存在します。

1) ピエロの恰好をしてアクティビティやフェスティバルの中の役割をこなす人たち。

色彩豊かで面白い人であることがこの人たちのピエロとしての主な目的です。アクティビティや他の役割がメインであり、それにテイストを付け加える形です。

2) ピエロであることに専念し、道化を主な役割として従事する人たち。

この人たちは、フェスティバルに色彩と遊び心、躍動感、楽しさなどの側面を付け加え、お祝いムードを盛り上げ、また人々の間に友情、ぬくもり、喜びを作り出します。

特定のアクティビティや場所にスタッフとしてつくのではなく、フェスティバル会場全体がこの人たちの遊び場、活動の場です。

## フェスティバルの各段階とピエロ専任者の役割

道化を主な役割として担当する人たちは、各段階とそこの中での的確な役割があることを理解することが重要です。

フェスティバルが始まったばかりは、まず人々に関心を持ってもらうこと。開始時間になったら会場の外に出て、周辺にいる人たちが中に入ってアクティビティに参加することに興味があるかどうか様子を見てみましょう。ピエロになる人たちはフェスティバル開催中常にどの人に声をかけられるか気を配る必要がありますが、特に開始時間前後、人が集まって活気が出てくる前の段階が重要な時です。

**来場者と一緒にあそぶこと。** シャボン玉、握手のトリック、かくれんぼ、手品、ボール、縄跳び（または縄跳びを持っているふりをしてマイムをする）、操り人形、ぬいぐるみ、他の小道具を使った遊びなどで人を楽しませる。

**アクティビティに参加する。** センターゲーム会場を取り囲む各アクティビティで来場者と交流する。

以下のようなきっかけに気を配りましょう。

- 参加者がしようとしていることを手助けする。（ジャグリング、風船、折り紙など）
- 並んで待っている人たちを楽しませる。（シャボン玉、ハイファイブ、バルーンアートなど）
- 参加者が少ないアクティビティに来場者を誘う。
- ただ見ているだけの人に声をかけ、何かアクティビティに参加するよう誘う、または遊んだり話したりして楽しませる。一人で来場したか、または恥ずかしがりなのか、興味はあるけれどやってみようという勇気がないのかもしれないし、中を見るだけというつもりで来たのかもしれない。無理のないように優しく話しかけてみましょう。見ているだけで良いというのであればそれでよし、でも出来る限りフレンドリーで勇気付ける態度で接しましょう。
- **手助けすること。** バルーンアートやフェイスペイント、クラフト、ジャグリングなど参加者が上手くできるように手助けする、でもその人の代わりにやる、ということではありません。しばらくの時間参加したら次へ移動しましょう。会場内を移動していつも動いているように！フェスティバル会場全体があなたの遊び場、活動の場です。

- フェスティバルの運営に関わる他の人たちが手伝いを必要としていないか、どんなエリアでの活動にも対応できるよう気をつけていること。道化役は良い助け手であり、何かやっていることを即座にやめて、必要とされていることに対応する、という自由があります。

**センターゲームでワイルドに真剣勝負。**センターゲームが開始される時がピエロたちのモードがトップ・ギアに入るときです。どんなゲームであれ、やりすぎでも構いません、ワイルドに参加しましょう。来場者にもゲームに参加してもらうように勧めます。興味ありげに、微笑んでる人などがいるかどうか見渡して、その人たちを参加に導けるかどうか、やってみましょう。チャンスがあるごとに参加者を大きな声で喝采、応援して、観戦している人たちも同じように応援するように声をかけましょう。

ゲームの参加者を励まし、勇気づける応援をしましょう。フルに応援すると同時に、周りにいる人の中に交流できる人がいるかどうか気を配り、一緒に楽しむようにしましょう。

もしチャンスがあれば、ゲームの最後にコンゴ・ライン（ラインダンス、列になって踊りながら歩く）をするグループをアレンジしましょう。

一番大事なことは、あなた自身が最高に楽しんでいるかどうか、です。あなたが楽しんでいるということが他の人たちをゲーム・スピリットへと引き寄せるのです。

**さよならを言う時。**全てのゲームが終わってからも、ピエロには大事な役割があります。

言葉やハイファイブ、握手、ハグなど出来る限りの方法で来場してくれた人たちに、個人的にお礼とお別れの言葉を伝えましょう。もし外国の方がいて、その人の国の言葉で「さよなら」を知っていれば、その言葉を使いましょう。来てくれた方たち一人一人が特別であると感じてもらえるように出来る限りのことをしましょう。今後計画されているフェスティバルがあれば招待しましょう。友達や家族も誘って来てもらえるように伝えましょう。フェスティバルのスタッフとして参加してもらえるチャンスもあるかもしれません。

**片づけ・清掃** 使用したすべての衣装や小道具をみつけて片づけましょう。かつらや小道具を他の人に貸した場合、手元に戻っていることを確認します。

フェスティバルの他のスタッフを手伝い、全て使ったものを片づけ、会場が何も起こらなかつたかのように（実際は素晴らしいことが起こった後なのですが。）整頓・清掃されていることを確認しましょう。



## 道化のための祈り

わたしの転びながらの人生のうちに、  
涙よりも多くの笑いを造りだすことができますように。  
憂鬱よりも幸福を分け与えられますように。  
失望よりも励ましを上げられますように。

無関心にさせないでください。  
子供たちの目に映る驚きと喜びや  
老人の目に映る希望の輝きを見逃してしまうことがないように。

忘れさせないでください、  
わたしの努力の全ては人を勇気づけ、幸せにし、  
少しの間だけでも、  
全てその人たちにとって不愉快に感じることを忘れさせること。

そしてわたしの最期の瞬間に、  
「あなたが私の人々を微笑ませたとき  
あなたは私も微笑ませた。」とささやく声を聴かせてください。

(作者不明)

オンライン インフォメーション  
Fusion YAC ウェブサイトのリソースのページをご覧ください。